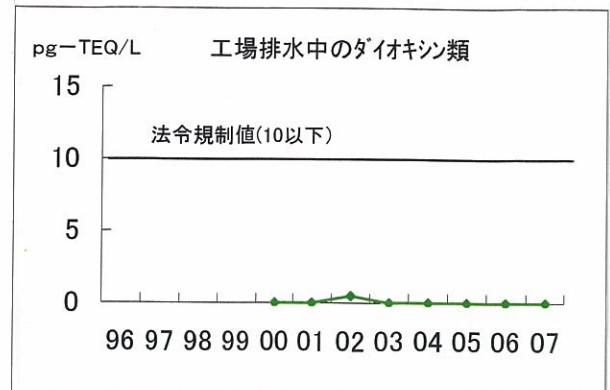
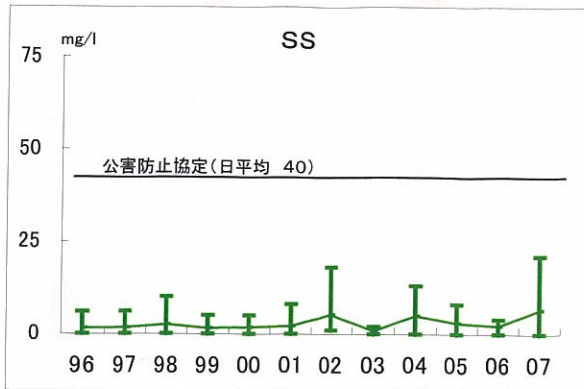


## 工場排水中のSS、及びダイオキシン類の定期測定推移

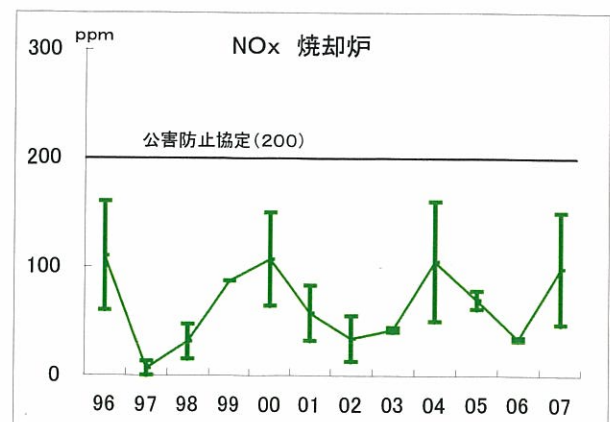
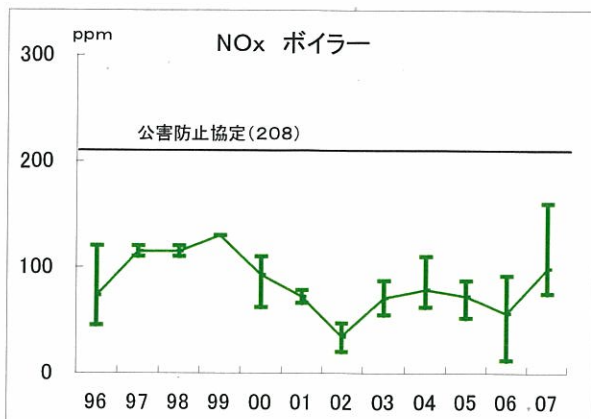
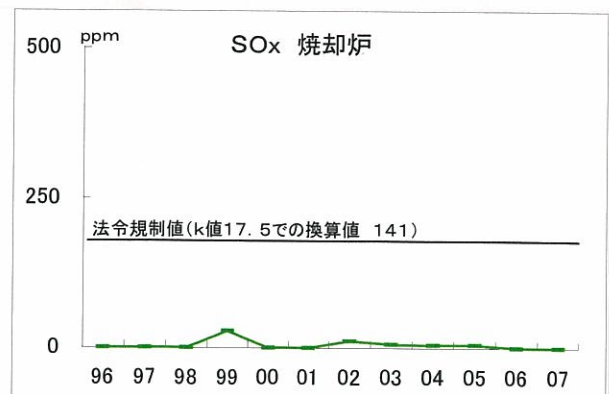
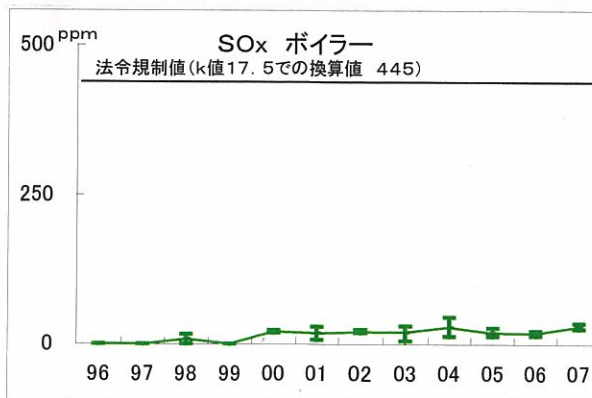


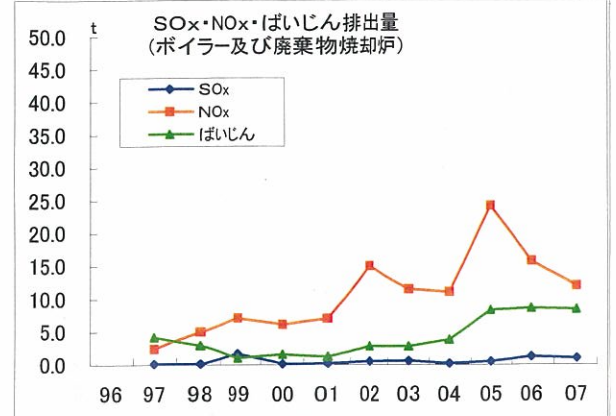
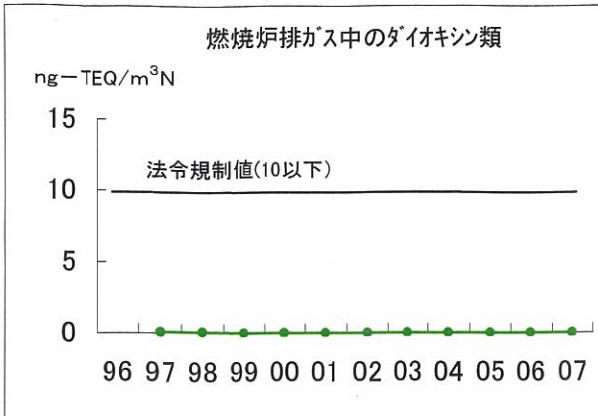
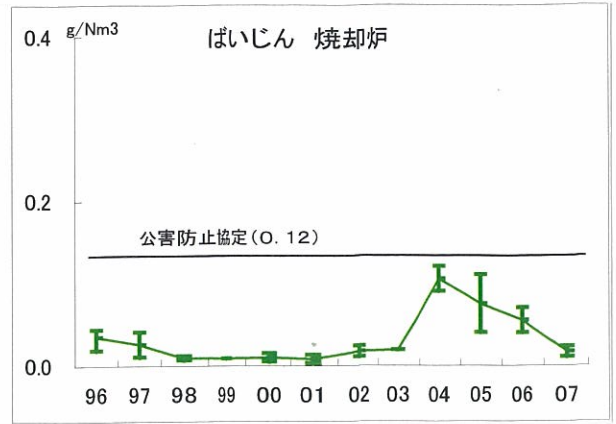
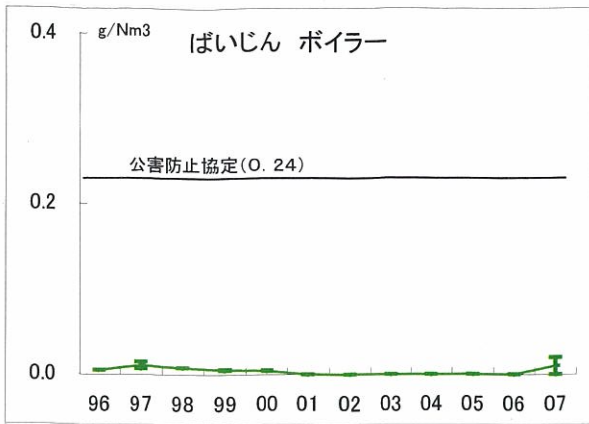
## 13. 大気汚染防止の取り組み

相馬工場での「大気汚染防止法」の該当設備はボイラー及び廃棄物焼却炉が対象となります。燃料重油は硫黄分の少ない特A重油を使用し、メーカーによる定期点検、及び自社による自主点検を行って最良の状態でも運転できるように維持管理をしています。

また、廃棄物焼却炉は「ダイオキシン類対策特別措置法」の該当設備であり、燃烧炉の構造、ダイオキシン類が発生しない運転方法、運転状態の常時監視と運転状態の連続記録等、法で詳細に規定された運転管理を行っています。

下のグラフは、大気汚染物質である、SO<sub>x</sub>、NO<sub>x</sub>、ばいじん、ダイオキシン類の定期測定の結果と排出量の推移を示します。





I :当該年度での検査結果の最高、最低値を表します。  
 — :当該年度での検査結果の平均値を表します。  
 ※ :測定値で0とあるのは検出限界以下を表します。

排水水質監視槽、廃棄物焼却炉、廃水処理設備



廃棄物焼却炉全景



廃棄物焼却炉ばいじんフィルターと排ガス測定風景



用語解説 SO<sub>x</sub> :イオウの酸化物  
 NO<sub>x</sub> :窒素の酸化物  
 ばいじん :すず, ちり, 無機塩類  
 無機塩 :ホウ硝他 (合成洗剤, 入浴剤などの原料となり、硫酸ソーダとも呼ばれる。相馬工場では酸とアルカリの中和で副生する)  
 ダイオキシン類 :ポリ塩化ジベンフラン, ポリ塩化ジベンゾ-パラ-ジオキシン, コプラナPCB等の総称  
 ng-TEQ/m<sup>3</sup>N :空気1立方メートルの中にダイオキシン類が10億分の1グラム  
 pg-TEQ/L :水1リットルの中にダイオキシン類が1兆分の1グラム  
 TEQ (毒性等量) :ダイオキシン類全体の毒性の強さを表す

## 14. 騒音・振動防止の取り組み

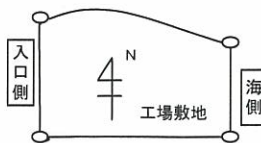
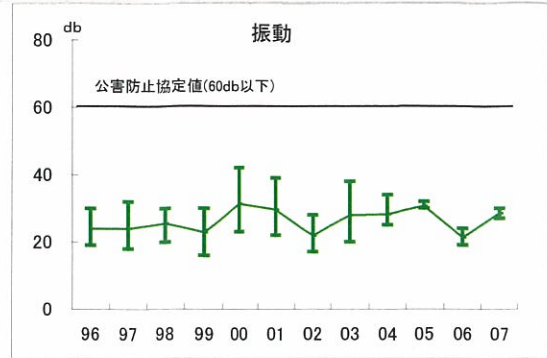
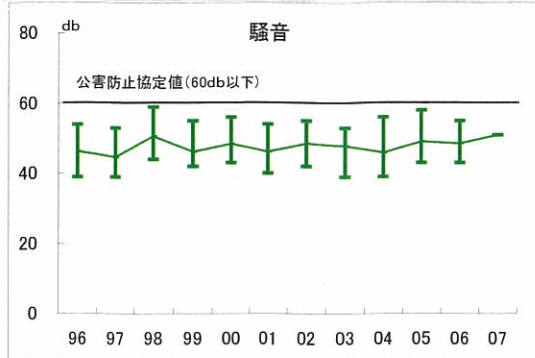
工場周辺に配置された緩衝緑地



相馬工場には空気圧縮機、送風機及びディーゼルエンジン等の騒音振動発生設備があります。

これら設備は振動・騒音の小さい設備を設置し極力屋内に配置すると共に工場周辺に緩衝緑地を設けて遮音効果の向上を図っています。

## 工場敷地境界での騒音・振動測定結果



- : 定点測定ヶ所
- : 定点測定4ヶ所の最高、最低を表します。
- : 定点測定4ヶ所の平均値を表します。



## 15. 悪臭防止の取り組み

相馬工場の悪臭規制物質としては硫化水素およびトルエンが有ります。悪臭防止の取り組みとしては、設備の密閉化、窒素シールの実施、排ガス処理設備の設置、硫化水素を回収して原料に再利用するなど、外部への排出を極力削減する方策を実施しています。

また、定期的に排ガス処理設備出口での悪臭物質の濃度および排出量を測定すると共に、工場敷地境界での悪臭物質の濃度測定を実施しています。排ガス処理設備出口での測定結果では敷地境界に影響する悪臭物質は排出されていないことを確認しています。2004年以降、敷地境界でトルエンが若干検出されていますが当工場の風上で検出されていること、トルエン以外の可能性があることから、当工場以外に原因が有るものと推定し原因物質と発生源を特定するための臭気測定を定期的に行っていますが現時点特定には至っていません。

工場敷地境界での悪臭物質測定結果

